

介護職員初任者研修シラバス（通信制）

美作市スポーツ医療看護専門学校

科目番号・科目名	(1) 職務の理解			
指導目標	①多様なサービスの理解 ・介護保険による居宅サービス・施設サービスの種類とサービスが提供される場の特性を理解する。 ・介護保険外のサービスの種類とサービスが提供される意義や目的を理解する。 ②介護職の仕事内容や働く現場の理解 ・各種サービスの内容や利用者像などを通して、介護職の仕事内容や働く現場を理解する。 ・ケアマネジメントを通じて、介護サービス提供に至るまでの流れを理解する。 ・チームアプローチの必要性と具体的な連携方法を理解する。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等
①多様なサービスの理解	2	2	0	【講義内容】 ①介護保険による居宅サービス ②介護保険による施設サービス ③介護保険外のサービス
②介護職の仕事内容や働く現場の理解	4	4	0	【講義内容】 ①介護サービスを提供する現場の実際 ②介護サービスの提供にいたるまでの流れ ③介護過程とチームアプローチ 【演習内容】 介護事業所によるサービスの違いと特色、業務の内容について、グループディスカッションを行う。
(合計時間数)	6	6	0	

使用する機器・備品等	①②介護職員初任者研修テキスト（中央法規出版）など ①②DVD教材（職務の理解）など
------------	---

介護職員初任者研修シラバス（通信制）

美作市スポーツ医療看護専門学校

科目番号・科目名	(2) 介護における尊厳の保持・自立支援			
指導目標	①人権と尊厳を支える介護 ・介護を必要とする人が有する権利とは何かを理解する。 ・介護に関する基本的視点（ICF・QOL・ノーマライゼーション）について理解する。 ・利用者の権利を擁護するための制度の種類や内容について理解する。 ②自立に向けた介護 ・介護における自立とは何かを理解する。 ・その人らしさを尊重するために介護職として配慮すべき点について理解する。 ・介護予防の考え方について理解する。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等
①人権と尊厳を支える介護	6	1	5	【通信学習課題の内容】 ①人権と尊厳の保持 ②ICF ③QOL ④ノーマライゼーション ⑤虐待防止・身体拘束禁止 【講義内容】 ①介護分野におけるICF ②ノーマライゼーションの考え方 ③人権と尊厳を支える介護のポイント ④まとめ
②自立に向けた介護	3	0.5	2.5	【通信学習課題の内容】 ①自立支援 ②介護予防 【講義内容】 ①自立に向けた介護のポイント ②まとめ
(合計時間数)	9	1.5	7.5	

使用する機器・備品等	①②介護職員初任者研修テキスト（中央法規出版）など
------------	---------------------------

介護職員初任者研修シラバス（通信制）

美作市スポーツ医療看護専門学校

科目番号・科目名	(3) 介護の基本			
指導目標	①介護職の役割、専門性と多職種の連携 ・介護環境の特徴（施設と在宅、地域包括ケア）について理解する。 ・介護の専門性について考え、専門職に求められていることが何かについて理解する。 ・多職種連携の目的を学び、利用者を支援するさまざまな専門職について理解する。 ②介護職の職業倫理 ・介護職が持つべき職業倫理について理解する。 ・介護職に関わる倫理綱領について理解する。 ③介護における安全の確保とリスクマネジメント ・利用者の生活を守る技術としてのリスクマネジメントの視点について理解する。 ・利用者を取り巻く介護チームで安全な生活を守るしくみについて理解する。 ④介護職の安全 ・介護の特徴をふまえて、介護職自身の健康管理の必要性について理解する。 ・介護職に起こりやすいところとからだの病気や障害について理解する。 ・介護職自身の健康管理の方法（病気や障害の予防と対策）について理解する。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等
①介護職の役割、専門性と多職種の連携	1.5	0.5	1	【通信学習課題の内容】 ①介護環境の特徴 ②介護の専門性 ③介護に関わる職種 【講義内容】 ①介護職の役割と専門性、多職種連携のポイント ②まとめ
②介護職の職業倫理	1.5	0.5	1	【通信学習課題の内容】 ①専門職の倫理の意義 ②介護福祉士の倫理 【講義内容】 ①介護職の職業倫理のポイント ②まとめ
③介護における安全確保とリスクマネジメント	1.5	1	0.5	【通信学習課題の内容】 ①介護における安全の確保 ②事故予防、安全対策 ③感染対策 【講義内容】 ①介護における安全確保とリスクマネジメントのポイント ②まとめ
④介護職の安全	1.5	1	0.5	【通信学習課題の内容】 ①介護職の心身の健康管理 ②感染予防 【講義内容】 ①介護職の安全のポイント ②まとめ
(合計時間数)	6	3	3	

使用する機器・備品等	①②③④介護職員初任者研修テキスト（中央法規出版）など
------------	-----------------------------

介護職員初任者研修シラバス（通信制）

美作市スポーツ医療看護専門学校

科目番号・科目名	(4) 介護・福祉サービスの理解と医療との連携			
指導目標	①介護保険制度 ・介護保険制度が創設された背景を理解し、制度の目的と動向について理解する。 ・介護保険制度の基本的しくみについて理解する。 ・介護保険制度に関わる組織とその役割、制度の財政について理解する。 ②医療との連携とリハビリテーション ・介護職と医療行為の実情と経過について理解する。 ・在宅および施設における介護職と看護職の役割・連携について理解する。 ・リハビリテーションの理念と考え方について理解する ③障がい者総合支援制度およびその他の制度 ・障がい者福祉制度における障がいの概念について、その歩をふまえて理解する。 ・障がい者福祉制度の基本的なしくみについて理解する。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等
①介護保険制度	3	0.5	2.5	【通信学習課題の内容】 ①介護保険制度創設の背景および目的、動向 ②介護保険制度のしくみの基礎的理解 ③制度を支える財源、組織・団体の機能と役割 【講義内容】 ①介護保険制度のポイント ②まとめ
②医療との連携とリハビリテーション	3	0.5	2.5	【通信学習課題の内容】 ①医療行為と介護 ②訪問看護 ③施設における看護と介護の役割・連携 ④リハビリテーション 【講義内容】 ①医療との連携とリハビリテーションのポイント ②まとめ
③障がい者総合支援制度およびその他の制度	3	0.5	2.5	【通信学習課題の内容】 ①障がい者福祉制度の概念 ②障がい者福祉制度のしくみの基礎的理解 ③個人の人権を守る制度の概要 【講義内容】 ①障がい者福祉制度、その他の制度のポイント ②まとめ
(合計時間数)	9	1.5	7.5	

使用する機器・備品等	①②③介護職員初任者研修テキスト（中央法規出版）など
------------	----------------------------

介護職員初任者研修シラバス（通信制）

美作市スポーツ医療看護専門学校

科目番号・科目名	(5) 介護におけるコミュニケーション技術			
指導目標	①介護におけるコミュニケーション ・対人援助関係におけるコミュニケーションの意義と目的を理解する。 ・介護におけるコミュニケーションの役割と技法について理解する。 ・利用者の状況・状態に応じたコミュニケーションの実際を理解する。 ②介護におけるチームのコミュニケーション ・介護における記録の意義と目的、書き方の留意点などについて理解する。 ・報告、連絡、相談の意義と目的、その具体的な方法について理解する。 ・会議の意義と目的、具体的な進め方について理解する。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等
①介護におけるコミュニケーション	3	1.5	1.5	【通信学習課題の内容】 ①コミュニケーションの意義、目的、役割 ②コミュニケーションの技法 ③利用者・家族とのコミュニケーションの実際 ④利用者の状況・状態に応じたコミュニケーション技術の実際 【講義内容】 ①介護におけるコミュニケーションのポイント ②まとめ 【演習内容】 利用者とのコミュニケーションにおいて注意すべき事項について、グループディスカッションを行う。
②介護におけるチームのコミュニケーション	3	1.5	1.5	【通信学習課題の内容】 ①記録における情報の共有化 ②報告、連絡、相談 ③コミュニケーションを促す環境 【講義内容】 ①介護におけるチームのコミュニケーションのポイント ②まとめ 【演習内容】 介護におけるチームコミュニケーションにおいて注意すべき事項について、グループディスカッションを行う。
(合計時間数)	6	3	3	

使用する機器・備品等	①②介護職員初任者研修テキスト（中央法規出版）など
------------	---------------------------

介護職員初任者研修シラバス（通信制）

美作市スポーツ医療看護専門学校

科目番号・科目名	(6) 老化の理解			
指導目標	①老化に伴うところとからだの変化と日常 <ul style="list-style-type: none"> ・ 老年期や高齢者の定義について理解する。 ・ 老化が影響を及ぼす心理や行動について理解する。 ・ 老化とともに社会的環境が心理や行動に与える影響について理解する。 ・ 身体的老化現象と日常生活への影響について理解する。 ②高齢者と健康 <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者に多く見られる症状や訴えと疾病との関連性、特徴について理解する。 ・ 高齢者に多い病気の原因と特徴、病気をかかえる高齢者の生活上の注意点について理解する。 			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等
①老化に伴うところとからだの変化と日常	3	1.5	1.5	【通信学習課題の内容】 <ul style="list-style-type: none"> ①老年期の定義 ②老年期の発達と老化に伴う心身の変化の特徴 ③老化に伴う心身の機能の変化と日常生活への影響 【講義内容】 <ul style="list-style-type: none"> ①老化に伴うところとからだの変化と日常のポイント ②まとめ
②高齢者と健康	3	1.5	1.5	【通信学習課題の内容】 <ul style="list-style-type: none"> ①高齢者の症状・疾患の特徴 ②高齢者の疾病と日常生活の留意点 ③高齢者に多い病気と日常生活上の留意点 【講義内容】 <ul style="list-style-type: none"> ①高齢者と健康のポイント ②まとめ
(合計時間数)	6	3	3	

使用する機器・備品等	①②介護職員初任者研修テキスト（中央法規出版）など
------------	---------------------------

介護職員初任者研修シラバス（通信制）

美作市スポーツ医療看護専門学校

科目番号・科目名	(7) 認知症の理解			
指導目標	①認知症を取り巻く状況 ・認知症を中心としたケアからその人を中心としたケアへの転換の意義を理解する。 ・問題視するのではなく、人として接することを理解する。 ・できないではなく、できる能力を活かして支援することを理解する。 ②医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 ・老化のしくみと脳の変化、認知症の原因を理解する。 ・認知症に類似した症状をもつ疾病について理解する。 ・アルツハイマー型認知症、血管性認知症など主な原因疾患の病態と症状について理解する。 ③認知症に伴うところとからだの変化と日常生活 ・認知症の症状と必要なケアについて理解する。 ・認知症の人の行動と環境との関係について理解する。 ・認知症の人の尊厳を守る視点をもつことについて理解する。 ④家族への支援 ・家族介護者の介護の現状、レスパイトの重要性について理解する。 ・家族介護者は、ともに認知症の人を支えるパートナーであることを理解する。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等
①認知症を取り巻く状況	1	0.5	0.5	【通信学習課題の内容】 ①認知症ケアの理念 ②認知症ケアの視点 【講義内容】 ①認知症ケアのポイント ②まとめ
②医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	2	1	1	【通信学習課題の内容】 ①認知症の概念 ②認知症の原因疾患とその病態 ③原因疾患別ケアのポイント ④健康管理 【講義内容】 ①医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理のポイント ②まとめ
③認知症に伴うところとからだの変化と日常生活	2	1	1	【通信学習課題の内容】 ①認知症の人の生活障がい、心理と行動の特徴 ②認知症の人への対応 【講義内容】 ①認知症に伴うところとからだの変化と日常生活のポイント ②まとめ
④家族への支援	1	0.5	0.5	【通信学習課題の内容】 ①家族の支援 ②介護家族へのレスパイトケア 【講義内容】 ①家族への支援のポイント ②まとめ
(合計時間数)	6	3	3	

使用する機器・備品等	①②③④介護職員初任者研修テキスト（中央法規出版）など
------------	-----------------------------

介護職員初任者研修シラバス（通信制）

美作市スポーツ医療看護専門学校

科目番号・科目名	(8) 障がいの理解			
指導目標	①障がいの基礎的理解 ・「障がいとはどういうものなのか」について理解する。 ・国際生活機能分類（ICF）に基づき「障がい」の概念について理解する。 ・障がい者福祉の基本理念（ノーマライゼーション など）について理解する。 ②障がいの医学的側面、生活障がい、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識 ・障がいの原因となる主な疾患について理解する。 ・障がいに伴う心理的影響、障がいの受容について理解する。 ・障がいのある人の生活を理解し、介護の留意点について理解する。 ③家族の心理、かかわり支援の理解 ・介護家族への支援のあり方について理解する。 ・わが国におけるレスパイトサービスの課題について理解する。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等
①障がいの基礎的理解	1	0.5	0.5	【通信学習課題の内容】 ①障がいの概念とICF ②障がい者福祉の基本理念 【講義内容】 ①障がいの理解のポイント ②まとめ
②障がいの医学的側面、生活障がい、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識	1	0.5	0.5	【通信学習課題の内容】 ①身体障がい ②知的障がい ③精神障がい ④発達障がい ⑤難病 【講義内容】 ①障がいの医学的側面、生活障がい、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識のポイント ②まとめ
③家族の心理、かかわり支援の理解	1	0.5	0.5	【通信学習課題の内容】 ①家族の理解と障がいの受容支援 ②介護負担の軽減 【講義内容】 ①家族の心理、かかわり支援の理解のポイント ②まとめ
(合計時間数)	3	1.5	1.5	

使用する機器・備品等	①②③介護職員初任者研修テキスト（中央法規出版）など
------------	----------------------------

介護職員初任者研修シラバス（通信制）

美作市スポーツ医療看護専門学校

科目番号・科目名	(9) こころとからだのしくみと生活支援技術 ア. 基本知識の学習			
指導目標	<p>①介護の基本的な考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護の変遷（理論・法制）について理解する。 <p>②介護に関するこころのしくみの基礎的理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習と記憶、感情と意欲に関する基礎的知識について理解する。 ・自己概念の生きがい、老化や障がいの受容に関する基礎的知識について理解する。 <p>③介護に関するからだのしくみの基礎的理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生命の維持・恒常のしくみを理解する。 ・骨や関節などのからだの動きのメカニズム、神経やからだの器官の種類と機能について理解する。 			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等
①介護の基本的な考え方	3	2	1	<p>【通信学習課題の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①理論に基づく介護 ②法的根拠に基づく介護 <p>【講義内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①理論に基づく介護のポイント、まとめ ②法的根拠に基づく介護のポイント、まとめ
②介護に関するこころのしくみの基礎的理解	5	4	1	<p>【通信学習課題の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①学習と記憶に関する基礎知識 ②感情と意欲に関する基礎知識 <p>【講義内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①学習と記憶の基礎知識のポイント、まとめ ②感情と意欲の基礎知識のポイント、まとめ ③自己概念と生きがい ④老化や障がいを受け入れる適応行動とその阻害要因 <p>【演習内容】</p> <p>介護に関するこころのしくみについて、グループディスカッションを行う。</p>
③介護に関するからだのしくみの基礎的理解	5	4	1	<p>【通信学習課題の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①生命の維持・恒常のしくみ ①人体の各部の名称と動きに関する基礎知識 ②骨に関する基礎知識 <p>【講義内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①生命の維持・恒常のしくみのポイント、まとめ ②人体の各部の名称と動きに関する基礎知識のポイント、まとめ ③骨・関節・筋に関する基礎知識とボディメカニクスの活用 ④中枢神経と体性神経に関する基礎知識 ⑤自律神経と内部器官に関する基礎知識
(合計時間数)	13	10	3	

使用する機器・備品等	①②③介護職員初任者研修テキスト（中央法規出版）など
------------	----------------------------

介護職員初任者研修シラバス（通信制）

美作市スポーツ医療看護専門学校

科目番号・科目名	(9) ころとからだのしくみと生活支援技術 イ. 生活支援技術の講義・演習			
指導目標	④生活と家事 ・生活を継続するための家事の重要性について理解する。 ・利用者にとっての家事援助の意味について理解する。 ・家事援助とは何かについて、具体的に理解する。 ⑤快適な居住環境整備と介護 ・安心して快適な生活をするために必要な環境整備について理解する。 ・住まいにおける安心・快適な室内環境の確保について理解する。 ・高齢者や障がい者にとっての住宅改修・福祉用具利用の意味や視点について理解する。 ⑥整容に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護 ・整容の必要性和整容に関するころとからだのしくみを理解する。 ・利用者の能力を活用した整容の介護を行うための技術を身につける。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等
④生活と家事	4	3	1	【通信学習課題の内容】 ①生活と家事の理解 【講義内容】 ①生活と家事の理解のポイント、まとめ ②家事援助に関する基礎的知識と生活支援
⑤快適な居住環境整備と介護	5	4	1	【通信学習課題の内容】 ①快適な居住環境に関する基礎知識 【講義内容】 ①快適な居住環境に関する基礎知識のポイント、まとめ ②高齢者・障がい者特有の居住環境整備と福祉用具の活用 【演習内容】 快適な住居環境整備と介護について、グループディスカッション行う。
⑥整容に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護	6	5	1	【通信学習課題の内容】 ①整容に関する基礎知識 【講義内容】 ①整容に関する基礎知識のポイント、まとめ ②整容の支援技術 【演習内容】 ①洗面 ②整髪 ③爪の手入れ ④化粧 ⑤衣服の着脱 より選択
(合計時間数)	15	12	3	

使用する機器・備品等	④⑤⑥介護職員初任者研修テキスト（中央法規出版）など ⑥ベッド、タオルケット、枕、車いす、和式寝衣、バジャマ上下、トレーナー、バスタオル、バケツ、 いす、ブラシ、手鏡、爪ぎり、石けん、化粧水、乳液、フェイスタオル など
------------	---

介護職員初任者研修シラバス（通信制）

美作市スポーツ医療看護専門学校

科目番号・科目名	(9) ころとからだのしくみと生活支援技術 イ. 生活支援技術の講義・演習			
指導目標	⑦移動・移乗に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護 ・移動、移乗の必要性和移動・移乗に関連するころとからだのしくみについて理解する。 ・利用者の能力を活用し移動・移乗の介護を行うための技術を身につける。 ・心身機能の低下が移動・移乗に及ぼす影響について理解する。 ⑧食事に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護 ・食事の必要性和食事に関連したころとからだのしくみについて理解する。 ・利用者の能力を活用した食事の介護を行うための技術を身につける。 ・心身機能の低下が食事に及ぼす影響について理解する。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等
⑦移動・移乗に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護	6	5	1	【通信学習課題の内容】 ①移動・移乗に関する基礎知識 【講義内容】 ①移動・移乗に関する基礎知識のポイント、まとめ ②移動・移乗に関する福祉用具とその活用方法 ③利用者・介助者にとって負担の少ない移動・移乗の支援 ④移動・移乗を阻害する要因の理解と支援方法 ⑤移動と社会参加の留意点と支援 【演習内容】 ①体位変換 ②歩行の介助 ③車椅子による移動の介助 ④移乗の介助 ⑤ボディメカニクスの活用 より選択
⑧食事に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護	6	5	1	【通信学習課題の内容】 ①食事に関する基礎知識 【講義内容】 ①食事に関する基礎知識のポイント、まとめ ②食事環境の整備と食事に関連する用具の活用方法 ③楽しい食事を阻害する要因の理解と支援方法 ④食事と社会参加の留意点と支援 【演習内容】 ①食事介護の技法 ②口腔ケア ③食事の用具（福祉用具）の活用 より選択
(合計時間数)	12	10	2	

使用する機器・備品等	⑦⑧介護職員初任者研修テキスト（中央法規出版） ⑦車いす、ロフトランド杖、T字杖、多点杖、ウォーカーケイン、歩行器、白杖、ベッド、タオルケット、枕、ストレッチャー、いす、ピーズクッション（大、小）、褥瘡予防具（エアーマット）、アイマスク など ⑧ベッド、タオルケット、枕、防水布、車椅子、テーブル、いす、自助具（スプーン、フォーク、皿）、使い捨て手袋、ストロー、吸飲み、ガーゼ、綿棒、受水盆、お茶、弁当、フェイスタオル、箸、スプーン、フォーク、歯ブラシ、歯磨き粉、コップ など
------------	--

介護職員初任者研修シラバス（通信制）

美作市スポーツ医療看護専門学校

科目番号・科目名	(9) ところとからだのしくみと生活支援技術 イ. 生活支援技術の講義・演習			
指導目標	⑨入浴、清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 ・入浴、清潔保持がもたらす心身の効果と入浴に関連するところとからだのしくみについて理解する ・利用者の能力を活用した楽しい入浴の介護の行うための技術を身につける。 ・心身機能の低下が入浴・清潔保持に及ぼす影響について理解する。 ⑩排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 ・排泄の必要性和排泄に関連するところとからだのしくみについて理解する。 ・利用者の能力を活用し、気持ちのよい排泄の介護を行うための技術を身につける。 ・心身機能の低下が排泄及ぼす影響について理解する。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等
⑨入浴、清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	6	5	1	【通信学習課題の内容】 ①入浴・清潔保持に関連する基礎知識 【講義内容】 ①入浴・清潔保持に関連する基礎知識のポイント、まとめ ②入浴・清潔保持に関連する用具の活用方法 ③楽しい入浴を阻害する要因の理解と支援方法 【演習内容】 ①入浴の介助（入浴・機械浴・部分浴） ②洗髪・清拭の介助 より選択
⑩排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	6	5	1	【通信学習課題の内容】 ①排泄に関する基礎知識 【講義内容】 ①排泄に関する基礎知識のポイント、まとめ ②排泄環境の整備と関連する用具の活用方法 ③爽快な排泄を阻害する要因の理解と支援方法 【演習内容】 ①排泄の介助（一部介助・全介助） ②排泄関連用具の活用方法 より選択
(合計時間数)	12	10	2	

使用する機器・備品等	⑨⑩介護職員初任者研修テキスト（中央法規出版） ⑨浴槽、簡易浴槽、機械浴槽、洗髪台、ケリーパッド、ストレッチャー、バスボード、滑り止めマット、ベッド、タオルケット、湯温計、セロファンテープ、防水布、爪切り、クッション、ベビーオイル、ベビーパウダー、ドライヤー、ヘアブラシ、バケツ、手浴用ベースン、足浴用ベースン、ピッチャー（大、小）、リンス、シャンプー、ドライシャンプー、石鹸、バスタオル、フェイスタオル、ハンドタオル、新聞紙、輪ゴム、水着（濡れてもよい服装）、シャンプー、リンス、整髪剤 など ⑩ベッド、タオルケット、枕、ポータブルトイレ、差込便器、男性用尿器、女性用尿器、バスタオル、ハンドタオル、布オムツ、オムツカバー、紙オムツ、尿とりパット、バケツ、防水布、トイレットペーパー、パジャマ など
------------	--

介護職員初任者研修シラバス（通信制）

美作市スポーツ医療看護専門学校

科目番号・科目名	(9) ころとからだのしくみと生活支援技術 イ. 生活支援技術の講義・演習			
指導目標	<p>①睡眠に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・睡眠の必要性と睡眠に関するころとからだのしくみについて理解する。 ・心地よい安眠を支援するための知識と技術を身につける。 ・心身機能の低下が睡眠に及ぼす影響について理解する。 <p>②死にゆく人に関連したころとからだのしくみと終末期介護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・終末期のとらえ方について理解する。 ・終末期から死までの身体機能の変化、状況に合わせた対応について理解する。 ・死に直面したときの心理状況、心の変化の受け止め方について理解する。 			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等
①睡眠に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護	6	5	1	<p>【通信学習課題の内容】</p> <p>①睡眠に関する基礎知識</p> <p>【講義内容】</p> <p>①睡眠に関する基礎知識のポイント、まとめ</p> <p>②睡眠環境の整備と関連する用具の活用方法</p> <p>③快い睡眠を阻害する要因の理解と支援方法</p> <p>【演習内容】</p> <p>①ベッドメイキング</p> <p>②敷きシーツの交換</p> <p>③適切な寝具の選択</p> <p>④ボディメカニクス より選択</p>
②死にゆく人に関連したころとからだのしくみと終末期介護	5	4	1	<p>【通信学習課題の内容】</p> <p>①終末期に関する基礎知識</p> <p>【講義内容】</p> <p>①終末期に関する基礎知識のポイント、まとめ</p> <p>②生から死への課程</p> <p>③死に向き合うころの理解</p> <p>④苦痛の少ない死への支援</p> <p>【演習内容】</p> <p>終末期介護のあり方について、グループディスカッションを行う。</p>
(合計時間数)	11	9	2	

使用する機器・備品等	<p>①②介護職員初任者研修テキスト（中央法規出版）</p> <p>①ベッド、タオルケット、枕、バケツ、ベッドブラシ、シーツ、枕カバー など</p> <p>②DVD教材 など</p>
------------	---

介護職員初任者研修シラバス（通信制）

美作市スポーツ医療看護専門学校

科目番号・科目名	(9) ころとからだのしくみと生活支援技術 ウ. 生活支援技術の演習			
指導目標	⑬介護過程の基礎的理解 ・介護過程の目的と意義について理解する。 ・介護課程の展開プロセスについて理解する。 ・チームアプローチにおける介護職の役割と専門性について理解する。 ⑭総合生活支援技術演習 ・事例を通じて利用者のころとからだの力が発揮できない要因を分析する。 ・事例を通じて利用者にとって適切な支援技術とは何かを検討する。 ・事例を通じて利用者の心身の状況に合わせた介護を提供する視点について理解する。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等
⑬介護過程の基礎的理解	6	6	0	【講義内容】 ①介護過程の目的・意義・展開 ②介護過程とチームアプローチ 【演習の実施方法】 ①アセスメントシートの作成 ②介護計画（援助計画・評価シート）
⑭総合生活支援技術演習	6	6	0	【演習の実施方法】 片まひ・認知症・寝たきりから2事例程度を選択し、具体的な生活支援を提供する流れの理解と技術を習得する。 ①事例の提示 ②ころとからだの力が発揮できない要因の分析 ③適切な支援技術の検討 ④支援技術演習 ⑤支援技術の課題 各事例において、①～⑤のサイクルを実施する。
(合計時間数)	12	12	0	
(科目(9)合計時間数)	75	63	12	

使用する機器・備品等	⑬⑭介護職員初任者研修テキスト（中央法規出版）など ⑭ベッド、車いす、いす、テーブル、タオルケット、枕、防水布、ロフトランド杖、T字杖、多点杖、ウォーカーケイン、歩行器、ストレッチャー、和式寝衣、パジャマ、トレーナー、バスタオル、フェイスタオル、ハンドタオル、バケツ、ビーズクッション（大、小）、自助具（スプーン、フォーク、皿）、使い捨て手袋、ストロー、吸飲み、ポータブルトイレ、差込便器、男性用尿器、女性用尿器、布オムツ、オムツカバー、紙オムツ、尿とりパット、トイレトーパー など
------------	--

介護職員初任者研修シラバス（通信制）

美作市スポーツ医療看護専門学校

科目番号・科目名	(10) 振り返り			
指導目標	・研修全体を振り返り、研修を通じて学んだことについて再確認を行なうとともに、就業後も継続して学習・研鑽をする姿勢の形成、学習課題の認識を図る。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等
①振り返り	3	3	0	【講義内容】 ①研修を通して感じたこと、学んだこと ②継続的な研修について ③介護職のキャリアアップと介護職が目指す介護 【演習】 介護職が大切にすべき視点・考え方について、グループディスカッションを行う。
②就業への備えと研修修了後における継続的な研修	1	1	0	【講義内容】 ①継続的に学ぶべきこと ②研修修了後の継続的な研修の必要性について (Off-JT・OJT)
(合計時間数)	4	4	0	
(総時間数)	130	89.5	40.5	

使用する機器・備品等	①②介護職員初任者研修テキスト（中央法規出版）など
------------	---------------------------